

2025年12月17日

デンヨー株式会社

アンモニアを燃料としたエンジン発電機の開発について

デンヨーは、株式会社豊田自動織機（以下、豊田自動織機）が開発を進める産業用アンモニアエンジンを搭載するアンモニアエンジン発電機の開発に着手し、2027年度中の実証開始を目指してまいります。

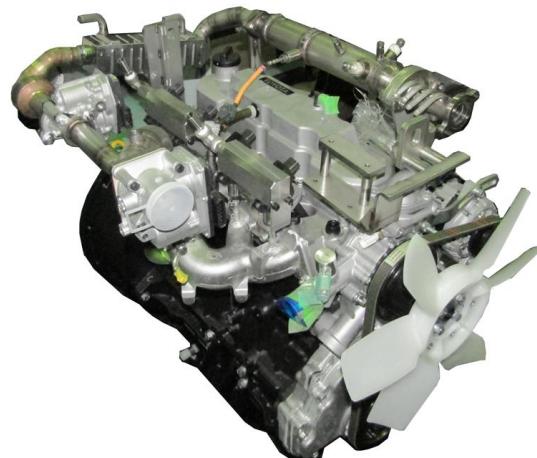
当社は、地球温暖化防止の有効な手段として、燃料電池を利用した発電装置や水素混焼及び水素専焼エンジン発電機の開発と市場投入を目指しておりますが、新たにアンモニアを燃料としたエンジン発電機を豊田自動織機と共同開発いたします。

アンモニアは、水素と同様に燃焼時にCO₂を排出しない燃料です。また、常温で液化可能なため輸送面においても優位性のある燃料で、これまでに肥料など様々な用途で使われており、水素に比べてサプライチェーンの構築が進んでいます。

当社は今後もエンジン発電機のリーディングカンパニーとして、水素に続いてアンモニアも選択肢のひとつとして、カーボンニュートラルへの取り組みを推進してまいります。



デンヨー：アンモニアエンジン発電機



豊田自動織機：アンモニアエンジン

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞
デンヨー株式会社 研究開発部 Tel : (049) 280-7770